

令和8年度第2回理事会議事録

議事録作成者：事務局長 松谷昌典

1 日 時：令和8年6月6日（土） 13：15～13：45

2 場 所：東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 1 1階岸清一メモリアルホール1

3 出席者（敬称略、順不同）：

【理事】 古城資久、高井隆義、杉本好二、実島可斉、鈴木光、寺門浩之、
福島政幸、芦崎高志、田中彰子、野上広志、菅生桃子、小塩康祐
※理事総数：14名、本日の出席理事12名

【監事】 安原 徹

※監事総数：2名、本日の出席監事1名

【陪席】 佐々木陽一（国際委員長）

篠原孝志（広報委員長）

松谷昌典（事務局長）

理事の福島政幸、芦崎高志、菅生桃子は電話会議システムを利用することによりこの会議に出席し、質疑・決議を行った。

4 開 会

定刻、古城資久会長（代表理事）が理事会運営規程により議長となり、電話会議システムにより出席者の音声の伝達がスムーズであり、質疑応答に支障がないこと、及び定足数を充足していることを確認したうえで、本理事会を開催する旨を述べ、議案の審議に入った。

5 議 長 古城資久

6 議 事

第1号議案：理事の役職選定の件

副会長の辞任に伴い、定款第21条第3項及び第22条第2項、第31条第3号に基づき、副会長、専務理事及び常務理事の選定について議場に諮られた。審議の結果、一同異議なく以下のとおり全員一致で可決確定した。

- ・副 会 長 高井 隆義
- ・専務理事 杉本 好二
- ・常務理事 鈴木 光

第2号議案：東海ブロック長選任の件

東海ブロック長の辞任に伴い、後任の選任が必要である旨の説明があった。続いて、加盟団体規程第3条第4項に基づき、東海ブロック所属の各県協会より福島政幸氏が後任のブロック長候補者として推薦され、同第5項に定める推薦を証明する文書および所定の書類が理事会に提出された旨が報告された。これを受け、同第6項の定めにより提出書類の内容に加え、同氏の当協会事業運営への協力体制、競技指導力および社会常識等を総合的に判断した上で、同氏を東海ブロック長として選任することについて議場に諮った。審議の結果、議場より異議なく、全員一致をもって以下のとおり選任することが承認可決された。

・東海ブロック長 福島 政幸

報告事項：国際大会におけるア krediyteeshon 取り扱いに関する報告

国際大会でのコーチに関し、当初の予定とは異なるア krediyteeshon の取り扱いが生じた事案について報告があった。本件については、当事者の対応のみならず、内部規定や運用体制に起因する可能性も考えられるため、今後、団長および選手双方へのヒアリングを実施することとした。その上で、同様の混乱が再発しないよう、適切な運用ルールの策定および整備を進めていくことが確認された。

以上をもって、電話会議システムを用いた本理事会は、終始異状なく全議案の審議を終了したので、議長は13:45に閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、出席会長（代表理事）及び監事が次に署名又は記名押印する。

令和8年6月6日

公益社団法人日本パワーリフティング協会理事会

会 長
(代表理事)

古城 賢久



監 事

安原 徹

